

新型コロナウイルス感染症 感染対策マニュアル（目次）

マニュアル本編		■ PPEの着脱手順
		■ 個人防護具別・場面別 感染防止対策
		■ 職員及び同居者発症時の対応例 ※準備中
		■ 入院患者発症時の対応例 ※準備中
		■ 医療従事者の曝露リスク評価と対応一覧 ※準備中
		■ ゾーニングの考え方
参考様式	接触者リスト	■ 患者 ■ 職員
	患者への説明用紙	【入院中】 ■ 濃厚接触者の場合 ■ 非濃厚接触者の場合 ※準備中
		【退院時】 ■ 非濃厚接触者の観察期間中の場合 ※準備中
	周知文	■ 職員間で濃厚接触者を出さないために
チェックリスト	■ 家庭内に陽性者が判明した際の感染対策チェックリスト	

大阪市立総合医療センターの実践に基づく「新型コロナウイルス感染症 感染対策マニュアル」の掲載にあたって

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）については、世界的に感染拡大し、日本においても水際対策から始まり、感染拡大防止策に移行し、同時に受け入れ病床の確保、PCR検査の実施、治療薬の開発、ワクチン接種等、様々な対策が講じられてきたところであり、現在も渦中にあると言えます。

当センターでは、当初から当該感染症患者を受け入れ、行政からの情報だけでなく、さまざまな知見等を取り入れ迅速な対応を行ってまいりました。

この度、当センターがこれまで新型コロナウイルスに積極的に立ち向かい、そして実践により得ることのできた取り組み方法等について、皆様と共有させていただき、共に感染防止対策に取り組んでいくことが大事との考えに至り現時点での対処法等の情報をできるだけわかりやすく皆様にお伝えすることにしました。

今後、新たな知見など、状況の変化に応じて、できるだけ適時に更新する予定ですが、ご使用される場合は、各ご施設の事情に合わせて変更して活用いただきますようお願いいたします。

最後に本マニュアルが医療従事者だけでなく、感染防止対策に取り組まれている方々への一助となれば幸いに存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。